



令和6年度 NO.1

# 新中だより

令和6年4月23日  
新庄市立新庄中学校  
連絡先 新庄中学校  
TEL 22-1555  
文責 校長 近内孝哉

今年度からお世話になります、校長の 近内孝哉(こない こうや) と申します。保護者、地域の皆様から、ご指導とご支援をいただき、お子さんの成長に向けて精一杯努めて参りますので、よろしく願いいたします。私のほか、今年度転入の教職員は次の皆さんです。

## 【転入者】(前所属等)

事務主査 鏡 由香里 (真室川小)	教諭 那須 勲 (舟形中)	教諭 伊藤 潤一 (最上中)
教諭 梁瀬 駿 (米沢四中)	教諭 平澤 倫之 (新規採用)	教諭 阿部 賢太 (新規採用)
講師 八鍬かほる (日新中)	助教諭 須田裕喜子 (大蔵小)	個別学習指導員 多田 律子 (日新中)

4月7日(日)に、今年度の入学式を行いました。51名の新入生を迎え、令和6年度新庄中学校の全てがそろい、新年度がスタートしました。11日(木)には愛修会による新入生歓迎会があり、2、3年生が工夫を凝らし、心を込めて1年生を迎えました。代表の皆さんの「言葉」をご紹介します。

## 🌸新入生誓いの言葉(入学式)

### 1年生代表

春の暖かな日差しの中、柔らかな風が吹く季節となったこの良き日に、私たち51名は 新庄中学校に入学できることを、大変うれしく思います。本日、私たちを迎え入れてくださった全ての方に感謝申し上げます。

私自身、新しい環境での生活は少し緊張していますが、同時に、大きな期待と希望を持っています。ここでの3年間の学習を通して、自分自身を成長させ、1人1人夢に向かって進んでいきたいと思っています。そこで 私が、中学校生活で掲げたいモットーがあります。それは、「挑戦」です。学業はもちろん、未経験のことにも臆せず、進んでチャレンジしていく。そんな中学生を目指していきたいです。また、新しい仲間との出会いや行事など、楽しみも多くあると思います。ともに支えあい、協力しながら、楽しい中学校生活にしていきたいです。

最後になりますが、校長先生、諸先生方、そして先輩方、ご指導よろしく願います。私たち新入生51名は、新庄中学校の生徒としての自覚と誇りを持ち、実りある中学校生活を送っていくことを誓います。

## 🌸新入生代表のあいさつ(新入生歓迎会)

### 1年生代表

私たち、新入生51名は、先日入学式を終え、新庄中学校の一員となりました。

中学校の勉強は小学校より難しくなると聞いています。私は、中学校の勉強について行けるか心配なところもありますが、きちんと先生の話聞き、みんなと考えを出し合い、自主学習で予習・復習をして取り組んでいきたいです。また、学校行事も楽しみながら全力でいろいろなことにチャレンジしていきたいです。

そして、中学校からは部活動が始まります。私はまだ何をするか決めていないのですが、体を動かすことが好きなので運動部に入ろうと思っています。部活動見学があると聞いたので、いろいろな部活を見学させていただき、何に入るか決めようと思います。学校生活に慣れながら、学習と部活動を両立できるようにしたいです。

最後に、教は私たちのために新入生歓迎会を開いてくださり、本当にありがとうございました。新入生一同、新中生という自覚を持って頑張りますので、これからの3年間どうぞよろしく願います。

## 🌸新入生歓迎の言葉(新入生歓迎会)

### 3年 愛修会会長

新入生の皆さん、ようこそ新庄中学校へ。この新入生歓迎会は、私たち2、3年生が皆さんを温かく迎え、中学校生活のスタートを応援する場です。ここで皆さんと一緒に楽しい時間を過ごし、新たな友人関係や絆を築くことができれば幸いです。中学校生活は、今までとは少し違う環境での挑戦の場です。また、勉強や部活動、様々なクラブ活動など、多くの経験を通して成長していく場でもあります。先生方や2、3年生も皆さんのこれからの中学校生活をしっかりサポートしていきますので、何か分からないことがあれば、遠慮せずに、相談や質問をしてくださいね。最後に、この新入生歓迎会を機に、皆さんの中学校生活が充実したものになることを願っています。皆さんと一緒に学び、成長し、笑顔で学校生活を送ることを心から楽しみにしています。

入学式ではいつも、希望にあふれる新入生の表情に、教員として気の引き締まる思いを感じます。その思いや、今年度これからへの意気込み、お子さんの成長への願いを込めて、校長の式辞としました。拙文にて恐縮ながら、どうぞご覧ください。

今年は、新年明けふた月ほどで春の陽気となり、立春の本当を実感しましたが、弥生三月となってからは、それぞれの旅立ちや新たなスタートにふさわしい、季節と空気を感じます。

本日は、多くの来賓の皆様、そして保護者の皆様をお迎えし、令和六年度新庄市立新庄中学校入学式を執り行うことができますことに、心から感謝申し上げます。

はじめに、保護者の皆様に申し上げます。本日は、お子さんの中学生としてのスタート、誠におめでとうございます。

今日、この日に、新入生の晴れやかでまぶしい姿を、こうして私たちが拝見できますのも、保護者の皆様とご家族が、精一杯の愛情を注がれたからこそであり、その万感には、察してあまりあるものがあると存じ上げます。その思いを受け、私ども教職員一同、お子さんが、充実した中学校生活を送ることができるよう尽力いたします。

また、ご存じの通り、本日から三年後、お子さんは、大きな旅立ちの季節を迎えます。保護者の皆様と手を携え、お子さんの成長に向け、様々な工夫に取り組みながら、精一杯努めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

続いて、新入生の皆さんにお話しします。五十一名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんと会える日を、私たちも心待ちにしていました。特に、一年生の担任、担当の先生方は、四月一日から、連日、丁寧に準備を進められ今日を迎えてくださいました。私たちは、みなさんの引き締まった表情に、これからの中学校生活への期待の大きさと、教師としての責任の重さを感じているところです。

皆さんには一人ひとり、中学生になったらやってみたい、これを頑張りたいと思うことがあると思います。学校生活も新しいことがたくさんあります。制服を着て登校します。授業は教科ごとに教えてくださる先生が替わります。でも、私が思っている、一番大きなことは、中学校が三年間しかないことです。やりたい、頑張りたいことは当然ですが、今日、今、しなければならぬことをしっかりやらないと、三年間はあっという間に過ぎていきます。目標をしっかり持って、それを達成するために、学校でも家庭でもどんな生活をすべきなのかを考えながら、一日一日を大切にしてください。

また、この三年間に、皆さんの体は大きく変わり成長します。そのスピードは、皆さんが考えているより、とっっても速いものです。体だけではなく、心も変わり、成長します。でも、そのスピードは、体の成長に比べて、速くなったり遅くなったりするので、皆さんの心が困ったり、迷ったり、ときには疲れてしまったりすることがあります。そんなときには、皆さんの心が困っていること、迷っていること、疲れていること、できないことやわからないことがあることを言葉にしましょう。話すことが難しかったり、恥ずかしかったりしたら、文字にして書いても良いと思います。そして、それを聞いてもらったり、読んでもらったりしましょう。すぐに解決はしないかもしれませんが、でも、言葉にすることで、皆さんの心の迷い、疲れは確かに小さくなっていきます。そのために、学校には、仲間がいて、先生方がいます。そして、家族の皆さんがいます。決して独りではありません。仲間と、先生方と、一緒に成長する中学生になってください。

結びに、私ども新庄中学校は、伝統ある校訓「品位ある人」「積極的で粘り強い人」「働きのある人」の育成に尽力させていただきます。今後とも、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。式辞といたします。

令和六年四月七日